

地図に記入している下山ルートは、山頂より⑦まで下り能登又ルートに向かう。このルートは下るも登るも、かなりの急坂のため注意が必要。

能登又谷への下山ルート

- 700m
↓
200m
- ⑨ 沢渡り
急登を下り能登又に流れる沢を渡る。
その先は沢沿いを歩き能登又登山道に出る。
- ⑩ 林道
能登又登山口より林道は松屋まで歩徒で45分ほど。
自家用車も走ることができるが、落石等に注意して
入る必要がある。

※注意 この能登又のコースは沢を渡る箇所が多い。
増水時は危険なため、予め沢の様子を調べてから
入山する必要がある。

大日開拓村跡～大日岳～大御影山ルート



大日岳登山口からのルート

- 1,600m
↓
1,200m
- ① 大日岳登山口
登山道に入ると沢沿いを数回縫うように20分ほど渡り歩く。
- ② 送電線付近
登山道は沢から離れ尾根へ向かい、この付近から送電線の下を歩く。鉄塔の下で休憩ができる、眺めも良い。
- ③ 県境稜線
ここから大御影山と三十三間山方面の分岐になる(三十三間山までの距離は4.5km～5km)。
- ④ 大日岳
分岐より50mほどで大日岳に着く。登山道には見事なブナ林が大御影山まで続いている。とくこの付近に群生するブナの原生林は誰もが目を見張るほど素晴らしい。
- ⑤ この地点よりアップダウンが多くなる。
- ⑥ 三重ヶ嶽分岐
この分岐より3.1kmで滋賀県の三重ヶ嶽。
- ⑦ 能登又登山口からの分岐
- ⑧ 大御影山
大御影山は滋賀県と県境稜線の山、嶺南の山では最高峰。山頂からは、滋賀県との県境稜線上に聳える赤坂山や三国山など眺めることができる。